

《保利建設社から大切なお客様と、未来のお客様へお届けする情報誌》

ほりけん通信

2018
Vol. 49

発行人：㈱保利建設社
糸島市東1437-2
TEL: 092-322-4779
FAX: 092-322-4799
編集長：保利千晴

社長コラム

『地域活動』

皆さまこんにちは。

今年はほんとに台風が多いですね。

9月末の週末には糸島の市民まつりや各学校の友愛セール、保育園の運動会などたくさんの行事が予定されていましたが台風24号の影響で延期や中止になった行事がたくさんあったと聞いています。

私どもがいつもお世話になっている糸島の保育園でも園児たちが運動会に向けてリレーなどの競技の練習やブラスバンドの演奏の練習を暑い夏から頑張っている姿を日々見ていました。

今年は台風の影響でその運動会も一週間延期ということになったようですが、当日は無事に開催されたようで、園児のみなさんも練習の成果を発表できて本当によかったです。

さて、うちの次女が通う小学校では台風がくる前日の9月29日に友愛セールが行われました。

この学校の一年のメインイベントと言ってもいいこの日のためにPTAをはじめ各役員や先生方が会議を繰り返し準備をしてきました。わたしも今年度からPTA副会長ということで皆さんのお手伝いをさせていただきました。

そのイベント当日に雨が降るといのがここ近年なかったので急ぎょ体育館や校舎内ですることになったり大変でしたが、当日はPTAのOBの方や地域の方のお手伝いもあってスムーズに進み、また子供たちも楽しくお買い物に来てくれ私たちも楽しく過ごせました。

この今津小学校は各学年1クラスで全校生120名ほどですが、みんな元気に挨拶ができる和気あいあいとした学校です。今津小学校の校区内は市街化調整区域といって当たり前には家が建てられない区域に指定されているのでなかなか児童数が増えませんが、去年から福岡市の区域型指定制度により一部で家が建てられる地域に指定されました。

私たちも宅建業者として地域の自治会、町内会の方々と協力して土地や建物の売買のお手伝いをさせていただいています。今はその結果が少しずつですが出始めてきています。

私の目標(夢かな)は今津小学校を2クラスにし、今よりもさらに明るい元気な町にしていく事です。

代表取締役 保利重勝



ほりけんのつぶやき

～皮膚科の先生の話～

先日、皮膚科で受診した時の話です。

私 「この頃痒いんですけど…。」

先生 「何で体ば洗いはよる？」

私 「ボディソープとガジガジタオルですが…。」

先生 「それたい！」

先生 「昔は筑肥線で皮膚科はうちだけやったよ。」

先生 「なんで、こげん皮膚科が増えたかわかる？」

私 「さあ」

先生 「ボディソープとナイロントオルのおかげよ。笑」

先生 「ボディソープのほとんどに石油からできた合成界面活性剤って言うのが入ってそれが良くないよ。おまけにナイロントオルでゴシゴシするやろ？それも良くないよ。」

先生 「ボディソープとナイロントオルがなくなったら皮膚科の半分は潰れるよ 笑」



僕はこれを使っています！



先生曰く、石鹸を洗面器のお湯で泡だててその泡を手の平か綿のタオルにとって絵のように縦ではなく横(シワにそって)に優しくなできるようにすれば十分だそうです。私は泡立てるのが面倒なので、シャボン玉石鹸の液体石鹸を使っています。そういえば…と、思い当たる方がいらっしゃったら、見直してみてもいいかなですか？



横に優しく撫でるように…

編集後記

編集長：保利千晴

みなさま、こんにちは。

日を追うごとに寒くなって、私の大好きな冬の季節がやってきました。年賀状の販売も始まって、だんだん師走に向けて気忙しくもなってきました。

年末は恒例の餅つきイベントを開催します。

今年の田植え、稲刈りイベントはありませんでしたが年末の餅つきは、皆さんと一緒に一年の労をねぎらってワイワイと楽しく開催出来ればと思っていますので、お問い合わせの上、ぜひ皆さんでお越しください！

また、ほりけん通信でも楽しい企画も考えていますので楽しみに！



漫画でほっとひと息

「顔芸」

絵：編集長

誰に似たのか、次女の顔芸のクオリティの高さは驚くほどすごいです(笑)時々、私の見ていない所でこっそり(私の携帯をいじって)アプリを使って自撮りをしていることがあります。



ある日携帯の保存している写真をさがしていると…

え〜と写真、写真と…

知らない間に、次女の渾身の笑顔が保存されてて腰を抜かしました。



株式会社 保利建設社

〒819-1122 福岡県糸島市東1437-2

TEL (092) 322-4779 Email: info@horikenhoe.jp

FAX (092) 322-4799 URL: http://horikenhoe.jp/



ITOSHIMA HORIKEN

糸島の空気がうまい家

Instagramの「設定」を開いてこちらをスキャンするとフォローできます。



ITOSHIMANOK
UUKIGAUMAIE

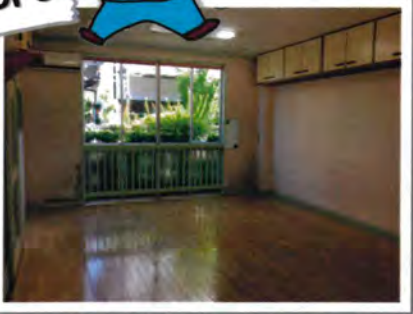
検索

ほりけんの
家づくり
～保育園編～

糸島市の保育園の園児室が「空気がうまい部屋」に

子どもたちが過ごす園児室。安全で清潔に…はもちろんのこと。
今回「空気がうまい部屋」にリフォームし、壁には「幻の漆喰」、床・腰壁・天井には
「音響熱成木材」を使い、子ども達のカラダにとことん優しい空間になりました。

Before



After



柔らかで温かみがある音響熱成木材フローアーは表面を「浮づくり」という凹凸に仕上げる加工をしているので、足の裏で心地良い刺激を感じることができます。木の香りに包まれて子どもたちはこの部屋で一日気持ちよく過ごせるでしょう。

Before



After



先生たちがお世話をしやすいように、トイレスペースを広くしました。床や壁もお手入れしやすく清潔に保てるような素材を使っています。写真では見えませんが紙巻器は先生が取りやすい高さに付けています。

幻の漆喰とは…

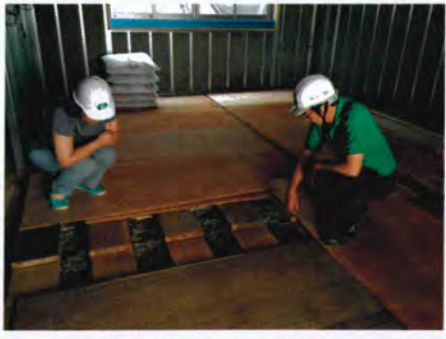


赤貝の殻を焼いた焼成カルシウムに銀杏草(海藻)を煮てつくる糊と無菌水を混ぜ合わせ生成されます。
つなぎとして麻のスサを利用し自然素材のみで作られており人体にも安全なのです。
光熱触媒の効果により室内の化学物質や有害物質を吸着・分解し、住まいの空気をいつまでも清浄に保ちます。
光が当たる場所だけでなく暗がりでも温度と反応を起こし、空気中のホコリやゴミ臭いも吸着・分解します。

まさに天然の空気清浄器！アトピーやアレルギーなどの原因物質を吸着し分解までしてくれるので子どもたちも元気に安心して遊び回れるな～

保育園の先生方





園長先生方に途中経過を確認して
いただきました。
お忙しい中、ご協力いただき
ありがとうございました。



見えない所だからこそ、安全なモノを使いたい

今年7月、東京の工事現場で断熱材のウレタンに引火した火が一気に燃え広がり作業員5人が亡くなる悲しい火災がありました。住宅においてもウレタン断熱材を使うこともあります。また内装材に使われる新建材やプラスチック製品が増えた事によって、いまの火災は炎との戦いというよりかは煙との戦いになってきているように感じます。火災から逃げる時に煙を吸い一酸化炭素中毒で気を失って逃げおくれるケースが多いようです。また、石油系の接着剤や建材からは火災の際に一酸化炭素よりも少量でも毒性の高いガスを出します。



私たちがご提案する「空気がうまい家」の内装材には石油系の新建材ではなく杉材と漆喰を使っています。断熱材にもアップルゲート セルローズ断熱材を使っていますので、火災にも強く有害なガスを出さないの安心して頂けます。

【セルローズ断熱材を実際にバーナーで燃やしてみました】



セルローズ断熱材を使った壁の模型です



バーナーで勢いよく燃やしてみました



周りに燃え広がらず火が消えました

周りには燃え広がりませんでした。
見えないところにも安全・安心の
物を使いたいですね！



感想をいただきました

「はやあらかく、肌触りがとても良いので今年の暑い夏にはさらっとしていても持ちがよかったです。
空気が澄んでるようで、子どもたちは適にすごしています。冬も暖かな素材のこと。今年の冬は期待できそうです。」

【終わりに】

毎年一部屋づつ園児室を「空気がうまい部屋」へリフォームされているこちらの保育園では、小さい頃から通う園児にはもう馴染みになってきました。
朝、お母さんと一緒に保育園に来た園児が「今度はおも組さんが木の部屋になりよーとよ。いい匂いがするやろ〜」とお母さんに説明してくれていました(^ ^)

